# 3-5 南平駅周辺地区(47ha→50haに拡大)

#### (1) 現状

#### 1)駅周辺

#### ●日野市の生活拠点として、物販店舗、中学校、郵便局、福祉施設が立地しています

・南平駅周辺地区は、まちづくりマスタープランにおいて生活拠点として位置づけられ、物販店舗、 七生中学校、日野南平郵便局、みなみだいら児童館ぷらねっとや南平駅西交流センターなどが立地 しています。



南平駅西交流センター



みなみだいら児童館ぷらねっと

#### ●引き続き北野街道における交差点改良を進めていく必要があります

- ・本地区南側の北野街道は、交差点部分では擦り付け勾配が 20%程度となっていますが、現在、東京都がセミフラット 構造による交差点改良を実施しています。
- ・改良対象以外の区間では、歩道の有効幅員が1.3mと狭く、 マウントアップ構造のため、交差点部分では横断勾配が急に なっていたり、白線の路面標示が老朽化しているなど、再整備 を進めていくことが求められます。



北野街道の交差点改良以外の区間における整備が望まれる

・また、駅前通りと北野街道との交差点では、一部が音響式信号でない状況にあります。

#### ●都市計画道路 3・4・14 号線が整備され、京王線との立体交差が完了しました

- ・北側に位置する都市計画道路 3・4・14 号線は京王線と立体交差(アンダーパス)整備が完了し、2011 年に側道整備等も完了しました。
- ・幅員の広い歩道が整備されており、七生中学校前では視覚障害者誘導用ブロックの設置が望まれます。



京王線との立体交差が完了



七生中学校前は学校入口までの視覚障害 者誘導用ブロックの設置が望まれます



視覚障害者誘導用ブロックの設置が望 まれる七生中学校南側の交差点

#### ●南平駅周辺では、歩行空間の整備が必要です

- ・駅前通りのうち、南平駅西側の踏切北側は歩道が未整備であ り、駅南側にも歩道が未整備となっている区間があります。
- ・このため、歩行空間を確保するとともに、踏切内に歩行者の 通行区間の路面標示が望まれます。
- ・また、駅付近にはトイレがないため、バリアフリートイレを設 置して欲しいとの要望が出されています。



踏切内に歩行者の通行空間の路面 標示が望まれる



駅南側には歩道が未整備の区間がある





駅付近にバリアフリートイレの設置が望 まれています

#### ●南平駅から北野街道までの区間は、バリアフリー化の工夫が必要です

- ・同区間は、15cmのマウントアップ構造で、特に東側の歩 道幅員は1m程度で歩道面が波打っているため、車いす利 用者が通行しにくい状況にあります。
- ・こうした状況を踏まえて、ヤマダ電機跡地に新規出店したヤ オコーの整備に合わせて壁面のセットバック、歩道状空地を 誘導し、車椅子の通行が可能な安全な歩行空間を確保しまし た。
- ・また、グレーチングの網目が大きく、白杖が挟まるなど、 車いすの走行に支障があります。



ヤオコーの出店に併せて歩道上空地を誘導 し車椅子の通行が可能な歩行空間を確保





歩道巻き込み部分の勾配は20%程度で急になっている(左)。東側の歩道は1.1 mと狭い(右)。



グレーチングの網目が大きく危険

#### 2) 駅舎等

#### ●橋上駅舎化工事によってバリアフリー対策が実施されました

- ・駅舎の橋上駅舎化工事が 2010 年より着手され、2012 年に竣工しました。橋上部に改札口が整備され、南口には上下移動施設(エレベーター、エスカレーター、階段)、一般トイレ及びバリアフリートイレ、待合室が、北口には階段が整備されました。
- ・北口のエレベーターを設置して欲しいとの要望が出されています。

# 北口 南口 ₩ 駅事務室 AED 自動体外式除細動器 ホーム ✓ 降り きっぷ売り場 Tickets 進でもトイレ (車いす、オストメイト対応) ♦|♦ HTL Toilete 階段 エスカレータ 改札内エリア 金融機関ATM エレベーター Elevator 待合室 Waiting Ro 改札外エリア

#### □南平駅の橋上駅舎整備の概要

図面:京王電鉄ホームページより

#### ●エスカレーターの幅が狭く、階段にはエッジ全体を示すラインの設置が望まれます

- ・南口のエレベーターは 18 人乗りで、車いすも乗りやすく、 ボタンも押しやすくなっていますが、エスカレーターは幅 60 c mと狭くなっています。
- ・階段は、2段手すりで、点字表示がなされていますが、踏面のエッジを示すラインが両端の一部にしかないので、全体を示すことが望まれます。



エレベーターは 18 人乗りで、ボタンも押 しやすい



エスカレーターの幅は 60 cm



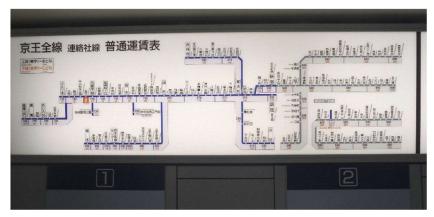
階段には2段手すりが設置され、手すりには点字表示がされている



階段のステップ面のエッジサインは端部のみ

#### ●車いす使用者は切符が購入しにくく、券売機の改善か別のサポートが必要です

- ・券売機には駅名がひらがなで表示してあり、購入しやすくなって います。
- ・車いす使用者にとっては、券売機のタッチパネルの面が高く、押 しづらくなっています。
- ・電動車いす使用者は手が不自由な方が多いので、切符を購入する には、別のサポートが必要とされます。
- ・また、路線図の字が小さく、見づらくなっています。



路線図は券売機の上部にあり、文字が小さい



車いす使用者にとって券売機のタッチパネルは高い



電動車いす使用者は手が不自由な方 も多く、券購入には別のサポートが必要

#### ●待合室が設置されましたが、室内では車いすが回転しにく い状況にあります

- ・ホーム上には内方線付点字ブロックが整備されました。
- ・ホームに待合室が設置され、快適に電車を待つことができる ようになりましたが、室内が狭いので、車いすは回転しにく い状況にあります。



ホーム上に整備された内方線付点字ブロック







待合室があるのはよいが、狭くて車いすは回転しにくい

#### ●ホームへの案内をより分かりやすくすることが求められています

- ・改札口には幅広の改札が2箇所設置されており、車いす使用者やベビーカーにとっては利用しやす くなっています。
- ・橋上通路の天上部には電車の発車案内板、改札口周辺には触知図を含む各種の案内サインが設置され、改札口には筆談器の案内がされています。
- ・ただし、改札に入った天上のホームへの案内サインは、ホーム番号の横の文字が小さくなっていま す。
- ・また、上りホームのエレベーターを案内するサインは改札口から進行方向に設置され、改札口に対 して正面を向いていないので、見づらくなっています。



ホーム番号の横の文字が小さい

# ●トイレへの案内サインや時刻案内が不足している状況にあります

- ・1番線ホームに、エレベーターに隣接してバリフリートイレが 設置されており、オストメイト\*対応となっています。また、 男子トイレにもベビーチェアが設置されています。ただし、ト イレがホームの端に設置されているため、その場所を知らせる 案内サインが不足している状況にあります。
- ・また、電車の時刻案内が階段下に1箇所しか設置されてない ため、今後は複数の設置が望まれます。



バリアフリートイレが設置されている

※オストメイト:臓器に機能障害を負い、腹部に人工的に排泄のための開口部を造設した方のためのトイレ



ベビーチェアが設置されている男子トイレ



トイレを案内するサインが不足している



電車の時刻案内が階段下に1箇所しか設置 されていない

## (2) 重点整備地区の位置・範囲

重点整備地区の位置・区域は、第2章の2-4で設定した基本的な考え方に従い設定しました。第二次パリアフリー基本構想策以降、京王線に沿った北側に「南平体育館」が改修整備されたことに伴い、それを取り込むような形で区域を拡大しています。なお、第二次パリアフリー基本構想策定時には、道路等を重点整備地区界としていましたが、設定した区域(道路)の外側に生活関連施設とすべき施設が新たに立地しており、また今後も想定されることから、都市計画の用途地域界を参考に重点整備地区界を再設定しました。

## (3) 生活関連施設、生活関連経路

#### ① 生活関連施設

生活関連施設は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき、以下の施設を設定しました。 第二次バリアフリー基本構想策定時以降、南平体育館が建替えられ、これを新たに生活関連施設として 追加しました。また、ヤオコー日野南平店が新規出店しました。

#### 【公共交通施設】

名称	施設管理者	平均乗降者数(人/日)
京王電鉄南平駅	京王電鉄株式会社	10,722人(2019年度実績)

#### 【公共施設、福祉施設その他の施設】

分類	生活関連施設	備考
学校等施設	七生中学校	特別支援固定学級(知的障害)
集会施設	南平駅西交流センター	
物品販売業を 営む店舗等	スーパーアルプス南平店	建替え
古の口間子	クリエイト SD 南平店	
	ヤオコー日野南平店	新規追加施設
運動施設又は 遊戯場等	南平体育館	新規追加 (現在建替え工事中、令 和 4 年 4 月開所予定)
サービス店舗等	日野南平郵便局	

※分類は日野市ユニバーサルデザイン推進条例の分類に準じています

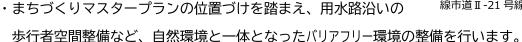
#### ② 生活関連経路

生活関連経路は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき選定しました。第二次バリアフリー基本構想策定時以降実施された南平体育館の建替えに伴い、そこに至る経路を新たに生活関連経路として追加しています。

## (4) バリアフリー化の方針

## ●北野街道と一体となったバリアフリーの環境整備を行います

- ・現在、交差点を中心とした区間において渋滞対策の道路改良が実施されている北野街道と一体となってバリアフリー化された歩行ネットワークを整備していきます。
- ・駅周辺や北野街道沿いの商業施設などを結ぶ生活関連経路においては、「移動円滑化のために必要な道路の構造に関する基準」及び「道路の移動円滑化ガイドライン」に沿った歩道の改修により段差の解消、波打ち歩道の解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置等が求められます。
- ・特に、南平駅と北野街道を結ぶ幹線市道Ⅱ-21 号線は、歩行ネットワークの主軸となることから、歩道の整備や、歩道の波打ちを解消するとともに、道路空間を活かし、より歩行しやすい移動空間の確保を進めていきます。
- ・歩道の有効幅員 1.5~2.0mを確保する必要がある場合には、電 線類の地中化、電柱の民有地への移設等、場所に応じた多様な 方策により実施します。
- ・また、個別的な段差の解消や、グレーチングの網目の改良など を進めます。
- ・生活関連経路上の交差点では、視覚障害者誘導システムによる 音響式信号機や歩行者用青信号の時間延長を行う信号機等の設 置を検討します。





交差点改良が進められた南平 2 丁目 交差点

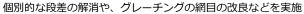




歩道の整備、歩道の波打ち解消、歩行 しやすい通行空間の整備が必要な幹 線市道 II -21 号線









用水と一体となった歩行者空間整備の推進

# ●単断面道路(歩車道一体型の道路)については、イメージハンプの設置等、歩行者の安全性を高めるバリアフリーの環境整備を行います

- ・同地区では、面的整備がなされていないため、歩道のない道路で生活関連経路を構成する区間が多くなっています。
- ・幅員が8~9mの道路では歩行者空間を確保するとともに、6m以下の道路では車両速度を抑制して歩行者の安全性を高めるイメージハンプ※の設置等、歩行者の安全性を高める整備を進めていきます。
  - ※舗装の色や材料を部分的に変えることにより、視覚的に注意走行を促し、車の速度を抑制させる舗装のこと



カラー舗装により確保された歩行空間(幹線市道II-22号線、幅員8m)



交差点におけるイメージハンプの設 置事例(百草園駅北側)



外側線と視覚障害者誘導用ブロック の設置事例(東京都世田谷区)

#### ●幅員の狭い単断面道路は、沿道建築物の建て替えに伴った拡幅整備を行います

- ・道路幅員が1.5~2 mに満たない区間は、沿道建築物との一体的な整備が必要とされるため、すれ違いができる部分的な道路拡幅や、建築物の建て替えに伴った拡幅整備を進めていきます。
- ・また、水路との接続部での勾配緩和や見通し の改良を検討していきます。





道路幅員は 1.2mで、沿道建築物との一体的な整備と、水路接続部での勾配緩和や見通しの改良が必要な市道(L2-2 号線)

#### ●都営住宅内の通路と一体となった生活関連経路のネットワークを目指します

- ・道路特定事業は道路を基本としますが、南平駅 西交流センターへは、歩道が連続的に整備され ていない状況にあります。
- ・このため、都営住宅内の通路と一体となった生 活関連経路の整備が求められます。



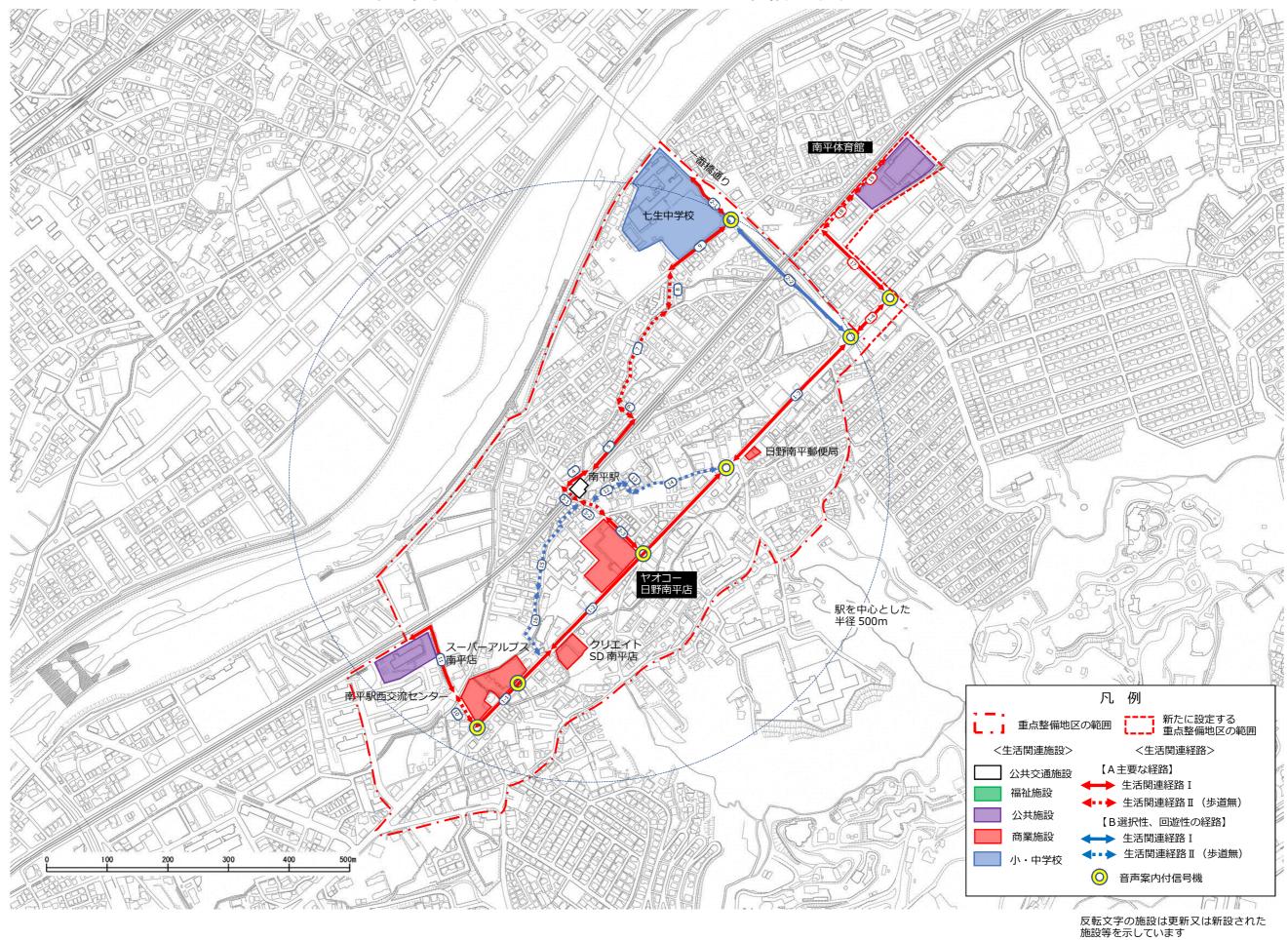


都営住宅内の通路

#### ●統一した音声案内やサイン整備を実施します

- ・道路管理者・鉄道事業者が連携し、情報提供の基本的な考え方を統一し、音声案内や案内サインな ど統一した整備に努めます。
- ・視覚障害者誘導用ブロックについては、J I S規格のブロックを使用するとともに、音声案内付視 覚障害者誘導用ブロック等の設置を検討します。

# 南平駅周辺地区バリアフリー基本構想図



# (5) 特定事業

# ① 公共交通特定事業

【南平駅(施設管理者:京王電鉄株式会社)】 ※4 駅同事業

分類	<b>車</b>		実施時期	
<b>万</b> 領	事業内容	前期	後期	長期
知る	多様な利用者の意見の取り入れ	•	•	•
安全対策	車両とホームのすき間・段差の解消検討	•	•	•
女主刈朿	ホームドア設置の検討	•	•	•
案内・情報	"だれでも" や "多目的" のトイレ表示の改め(当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等で表示)検討	•	•	•
	一般トイレに設置されたベビーチェアの機能をピクトグラム 等で表示(一般トイレのマークの下などに)の検討	•	•	•
	聴覚障害者が緊急時や運行情報等の状況を把握できるよう情報提供の維持・管理	•	•	•
適正管理	バリアフリー施設や筆談ボード等の適正管理·必要に応じて 更新	•	•	•
是正日在	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の適正管理	•	•	•
教育啓発特定事業	エレベーターやバリアフリートイレ、車両優先席の適正利用 に関する啓発	<b>—</b>	継続事業	<b>-</b>
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	高齢者、障害者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための教育	<b>←</b>	継続事業	<b>-</b>

※有人改札の他に、車椅子使用者や大型ベビーカー等が通過可能な改札は設置済

# 【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
乗合バス	京王電鉄バス	141
来ロハヘ	西東京バス	141
対象	事業者	記載ページ
	京王自動車	142
	新立川交通	143
タクシー	都民交通	143
	日野交通	143
	南観光交通	143

# ② 道路特定事業

路線名				整備	<b>予定時</b>	期
	<del>+</del> ₩+					
区分	事業者	幅員 (m)	主な事業内容	前期	後期	長期
(Ⅰ歩道あり	道路名称			133743		20,773
Ⅱ歩道なし)	± ÷ +/2		\htt+ it\\\\\			
1 -1 1-3	東京都 都道 173	16.0	・波打ち歩道の解消 ・視覚障害者誘導用ブロックの設置			
ΑI	(北野街道)		・透水性舗装の整備			•
			※第四次事業化計画の優先整備区間			
1-2 A I	東京都		・波打ち歩道の解消 ・視覚障害者誘導用ブロックの設置			
A I	都道 173	16.0	・透水性舗装の整備	•	•	
	(北野街道)		・電線類の地中化			
1 4	<b>韦</b> 吉初		※すいすいプラン事業中区間			
1-4 A I	東京都 都道 173	16. 0	・視覚障害者誘導用ブロックの設置 ・電線類の地中化			•
※新規指定経路	(北野街道)		3,,,,,,			
2-1	日野市	29.5	・視覚障害者用誘導ブロックの設置			
A I 3-1	幹線市道 I −11		・踏切部及び接続する南北区間での歩行空間の確保			
3-1 AⅡ		5.95	山からない はかいする田心区間 くり少刊 土間の作体			•
3-2	日野市		・歩行空間確保の検討			
AΠ	幹線市道Ⅱ-21	7.5	2 13 <u> </u>			
3-3		8.5	・歩道の改良による歩行空間の確保			•
A I 4	日野市		・路線番号 3-1 との接続における警告用の視覚障害者誘導用ブ			
ΑI	市道 L2-1	2.1	ロックの設置	•		
5 A I	日野市 市管理道路	2.9	・東側車止め部分での視覚障害者誘導用ブロックの 設置	•		
6 А П	日野市 市道L3	5.0	・カラー舗装等により運転手への注意喚起			•
7	日野市	5. 25~5. 75	・カラー舗装等により運転手への注意喚起			
AΠ	市道L2	75	だし、イン・ゲのひ立(炯口の小子いものに異され			
8 A II	日野市 市道 L 2 – 2	2.0	・グレーチングの改良(網目の小さいものに置き換 え)			•
9			・学校の敷地内通路までの区間について、カラー舗			
ΑI	日野市	7.07	装等により運転手への注意喚起			•
	市道L1	~7.5	・グレーチングの改良(網目の小さいものに置き換			
			え)			
12	日野市	5.0	・歩行者優先道路を示す路面標示 (カラー舗装、 イメージハンプ)			•
B II 13	市道 L 7 日野市		・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメ			-
15 B∐	ロ野川 市道 L 7−1	5.0	少り11度ル連品とが9時間標が(カラ max、1ハージハンプ)			•
14	日野市	2.35~	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメ			
B II	市道L7-2	3.3	ージハンプ)			
15 BⅡ	日野市 幹線市道Ⅱ-22	4.5~ 5.15	・歩行者優先道路を示す路面標示 (カラー舗装、イメージハンプ)			•
16	日野市	4.86~	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメ			
B II	市道L8	5.05	ージハンプ)			
17 A I	日野市		・視覚障害者誘導用ブロックの設置	•		
	市道M88	11.0	・大規模改修の際に歩道有効幅員の確保			

18 А П	日野市 市道M90	8.0	・歩道設置等による歩行空間の確保	•
19 А П	<b>日野市</b> 市道M10	8.0	・歩道設置等による歩行空間の確保	•
生活関連経路	日野市 自転車放置禁 止区域内	-	・放置自転車対策として生活関連経路における見回りを強 化	継続事業
生活関連経路	日野市	-	・歩車道縁石やインターロッキング、視覚障害者誘導用ブロック等の適切な維持管理により、だれもが安全な歩行空間を維持管理 ・はみだし看板や商品対策として生活関連経路における巡回実施	継続事業

# ③ 建築物特定事業

【公共施設】(実施時期 ●:該当時期)

七生中学校(施設管理者:教育部庶務課、教育啓発特定事業:教育部学校課)

分類	事業内容	整備時期			
		前期	後期	長期	
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め (当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等 で表示)	•			
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	教師自身の心のバリアフリー(特性理解)を進め、生徒へ心のバリアフリーに関する教育の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>	

南平駅西交流センター(施設管理者:地域協働課)

分類	事業内容	整備時期				
刀規		前期	後期	長期		
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め (当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等 で表示)	•				
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•		
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育 の推進	<b>—</b>	継続事業	<b>-</b>		

# 【民間施設】(実施時期 ●:該当時期)

日野南平郵便局(施設管理者:同左)

分類	事業内容		整備時期				
	争未约台	前期	後期	長期			
利用	駐車場について可能な限り障害者等優先利用の表示	•	•	•			
情報	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	•					
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	<b>—</b>	継続事業	<b>→</b>			

# スーパーアルプス南平店(施設管理者:㈱アルプス)

分類	事業内容	整備時期			
		前期	後期	長期	
情報	『とうきょうユニバーサルデザインナビ』へ施設のバリアフリー情報を登録	•			
	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	•			
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>	

## ヤオコー日野南平店(施設管理者:同左)

分類	事業内容		整備時期				
	争未约台	前期	後期	長期			
情報	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	•	•	•			
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	<b>←</b>	<b>→</b>				

## クリエイトSD日野南平店(施設管理者:㈱クリエイトエス・ディー)

分類	事業内容		整備時期				
			後期	長期			
	施設のホームページ等にバリフリー情報の掲載	<b>←</b>	 検討	<b>→</b>			
情報	『とうきょうユニバーサルデザインナビ』へ施設のバリアフリー情報を登録	<b>←</b>	 検討	<b>→</b>			
	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	<b>—</b>		<b>—</b>			
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>			

# ④ 交通安全特定事業

【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
生活関連経路	東京都公安委員会(日野警察署)	144

# ⑤ 教育啓発特定事業

【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
市内全域	日野市	144

# 3-6 平山城址公園駅周辺地区

## (1) 現状

#### 1)駅周辺

- ●生活拠点として図書館、物販店舗、郵便局、福祉施設等が立地しています
- ・平山城址公園駅周辺地区は、まちづくりマスタープランにおいて生活拠点として位置づけられ、平山図書館 (平山交流センター)、平山小学校、七生郵便局、平山児童 館などが立地しています。
- ・駅南側の平山交流センターには、平山図書館、市政情報コーナー、地域交流広場、子育てひろば平山「ぽっかぽか」、ホールなどがあり、地区の拠点的施設となっています。



地区の拠点的施設である平山図書館



平山地区センター (平山図書館)



平山小学校正門



平山児童館正面玄関

#### ●現在、北野街道は整備中ですが、交差点部での勾配緩和が望まれます

・北野街道では、全区間において都が 歩道のセミフラット化を進めてお り、平山五丁目交差点は整備済み、 平山駅前交差点は整備中です。







整備が進められている北野街道。交差点部における勾配緩和が望まれる

- ●都道 155 号線(町田・平山・八王子線)の立体区間では、安全な歩行空間の確保が望まれます
- ・都道 155 号線(町田・平山・八王子線)は、立体部分の側 道に歩道がない箇所については、カラー舗装等により安全な 歩行空間の確保が望まれています。



町田・平山・八王子線の側道に安全な歩 行空間の確保が望まれる

#### ●平山城址公園駅の駅前広場のバス停留所に視覚障害者誘導用ブロックが整備されています

- ・日野市交通バリアフリー基本構想(2005年)策定時にはなかった 駅前広場のバス停留所を示す視覚障害者誘導用ブロックが設置 されました。
- ・車道との擦り付けで歩道面の勾配が急になっており、敷地 と車道との段差の解消と併せて一体的な解消が期待されます。
- ・車道面のグレーチングは網目が粗く、車いすでは通行しに くくなっているので、細かな網目にすることが望まれます。



整備されたバス停留所を示す視覚障害 者誘導用ブロック



車道との擦り付けで歩道面の勾配が急 になっている



グレーチングの網目が粗く車いす では通行しにくい

#### ●駅前広場と北野街道を結ぶ市道は、北野街道に向かって上り勾配で、歩道が波打っています

- ・東側の片歩道 1.9mで、北野街道に向けて5~6%の上り勾 配となっており、休憩スペースの確保が望まれます。
- ・車の乗り入れ部における歩道切下げにより、歩道の横断勾配 が20%を超えて歩きづらくなっており、沿道の平山図書館と一 体的な取り組みが必要と考えられます。
- ・水路のふた掛けの穴が大きく、改善が望まれます。



歩道面の横断勾配が急になっている



水路ふた掛けの穴が大きい



車両乗入部の勾配は20%を超え、歩道が 波打っている



隣接する平山季重ふれあい館前でも 敷地と車道との段差がある

●平山城址公園駅から地区の北側、水路沿いの歩行者道は、道路との交差部分に警告する視覚障害者 誘導用ブロックが設置されていません

・駅から平山小学校に向かって、水路沿いに歩行者道が整備されていますが、道路との交差部分に警告する視覚障害者誘導用ブロックが設置されていない状況にあります。



道路との交差部分に警告する視覚障害者誘 導用ブロックがない

### ●水路沿いの歩行者道から都道(町田・平山・八王子線)までの区間は、道路整備が整っています

・同区間は、水路沿いと住宅地内の道路で、幅員 4.7~5.5mで整備されており、出口公園に隣接する区間ではカラー舗装により歩行者空間が確保されていますが、その先の都道 155 号線までの区画道路は未整備で連続性の確保が望まれます。



平山小学校を結ぶ水路沿いの道路にカラー舗装で確保された 歩行者空間(出口公園隣接区間)



その先の区画道路は未整備

- ●都道 155 号線(町田・平山・八王子線)から平山小学校までは、水路のふた掛けによって歩道が整備された区間があり、小学校の外周には敷地内に歩行空間が整備されています
- ・平山小学校までの間には、水路にふた掛けして歩道を整備した区間があります。
- ・また、平山小学校の外周部分は、学校敷地内に歩道が整備されています。



都道の東側は、水路のふた掛けで歩道を 整備



平山小学校の西側では、道路沿いに 水路がある



平山小学校の外周には、敷地内に歩道 が整備されている

#### 2) 駅舎等

#### ●跨線橋によってバリアフリー対策が実施されました

・平山城址公園駅は、2010年にエレベーター付き跨線橋が整備され、バリアフリー化されました。

#### □平山城址公園駅の概要



図面:京王電鉄ホームページより

# ●出入口に触知図が設置されています。券売機は蹴込みの確保、タッチパネルの改善などが行われています

- ・出入口には触知図が設置されています。
- ・車いす使用者から券売機に「蹴込みがなく使いづらい」、「タッチパネルが高く押しづらい」という要望に応じて蹴込み付きの券売機に改善されています。



出入口に触知図が設置 されている



券売機は、利用者の要望に応じて、車いす 対応の蹴込みが整備されている

#### ●傾斜路とエレベーターが整備されています

- ・改札からホームまでの傾斜路の整備及び 2段手すりの設置がされていますが、手 すりが直角に曲がっているため、曲線化 が期待されます。
- ・上りホームへはエレベーターが設置されていま す。視覚障害者誘導用ブロックは、エレベーター のボタンに対して配置されています。





上下移動施設として、傾斜路とエレベーターが整備されている。 傾斜路の手すりが直角に曲がっている。

## ●地下への階段の手すりは2段手すりで、点字シールがはってあります

・ホームを地下でつなぐ階段の手すりは2段 手すりで、点字シールが設置してあります。 階段の手すりは2段手すりで、点字シールが設置 されている





### ●ホーム上は内方線付点字ブロックとなっていますが、視覚障害者にとっては乗場が分かりません また、階段設置箇所ではホームが狭くなっています

- ・ホーム上の点字ブロックは、内方線付タイプとなっています。
- ・乗場は床面に表示していますが、視覚障害 者にとっては分かりづらくなっています。
- ・階段の設置箇所では、ホームが狭くなっています。





ホーム上は内方線のある点字ブロックとなっている。階段設置箇所ではホームが狭くなっている。

#### ●バリアフリートイレでは、内部のカギの位置を改善することが望まれます

- 下りホームに、バリアフリートイレが設置されており、オストメイト対応となっています。
- ・内部からカギをかける場合、カギの位置が低いので、縦方向の手すりを少し短くして、カギの位置を高くすることが望まれています。





バリアフリートイレの内部のカギの位置が低い

#### ●改札口を案内するガイドチャイムやトイレ触知図が設置されています

- ・下りホームには、改札口を案内するガイドチャイムが設置されています。
- ・トイレの場所を音で案内するとともに トイレ内の配置を案内する触知図が 設置されています。





改札口を案内するガイドチャイムとトイレの触知図

#### (2) 重点整備地区の位置・範囲

重点整備地区の位置・区域は、第2章の2-4で設定した基本的な考え方に従い設定しました。なお、 第二次バリアフリー基本構想策定時には、道路等を重点整備地区界としていましたが、設定した区域 (道路)の外側に生活関連施設とすべき施設が新たに立地することも想定されることから、都市計画の 用途地域界を参考に重点整備地区界を再設定しました。

## (3) 生活関連施設、生活関連経路

#### ① 生活関連施設

生活関連施設は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき、以下の施設を設定しました。 二次バリアフリー基本構想策以降、施設の新規開設・出店等はなく、生活関連経路の追加はありません。

#### 【公共交通施設】

名称	施設管理者	平均乗降者数(人/日)
京王電鉄平山城址公園駅	京王電鉄株式会社	8,402人(2019年度)

#### 【公共施設、福祉施設その他の施設】

分類	生活関連施設	備考
学校等施設	平山小学校	
集会施設	平山交流センター(平山図書館)	
福祉施設	ひらやま児童館	
サービス店舗等	七生郵便局	

<sup>※</sup>分類は日野市ユニバーサルデザイン推進条例の分類に準じています

#### ② 生活関連経路

生活関連経路は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき選定しました。二次バリアフリー基本構想策以降、施設の新規開設・出店等はなく、生活関連経路の追加はありません。

## (4) バリアフリー化の方針

# ●北野街道と一体となったバリアフリーの環境整備を行います

- ・現在、交差点を中心とした区間において渋滞対策の道路改良が実施されている北野街道と一体となってバリアフリー化された歩行ネットワークを整備していきます。
- ・駅周辺の図書館や北野街道沿いの商業施設などを結ぶ生活関連 経路においては、「移動円滑化のために必要な道路の構造に関 する基準」及び「道路の移動円滑化ガイドライン」に沿った歩 道の改修により段差の解消、波打ち歩道の解消、ベンチの設置、 視覚障害者誘導用ブロックの設置等が求められます。
- ・平山城址公園駅と北野街道を結ぶ市道 K 68 号線は、歩行ネットワークの主軸となることから、歩道の波打ちを解消するとともに、北野街道に向かって上り勾配となっているので、途中で休憩できる空間の整備が求められます。また、駅前広場との接続部でのグレーチングの網目の改良などを進めます。



- ・歩道の有効幅員 1.5~2.0mを確保する必要がある場合には、電 線類の地中化、電柱の民有地への移設等、場所に応じた多様な 方策により実施します。
- ・生活関連経路上の交差点では、視覚障害者誘導システムによる 音響式信号機や歩行者用青信号の時間延長を行う信号機等の 設置に向けて検討します。
- ・まちづくりマスタープランの位置づけを踏まえ、用水と一体となった歩行者空間整備など自然環境と一体となったバリアフリー 環境の整備を行います。



道路改良が進められている北野街道





歩道の波打ち解消、途中で休憩できる 空間の整備、グレーチングの改良が必 要な市道 K 68 号線



用水と一体となった歩行者空間整備の推進



安全な歩行空間の確保が望まれる 都道 155 号

#### ●平山城址公園駅の駅前広場では、バス停留所にシェルターの設置が望まれます

・平山城址公園駅の駅前広場では、駅舎からバス停留所へ案内する 視覚障害者誘導用ブロックが京王電鉄によって整備されました。今後は雨に濡れないようシェルターの設置について検討します。

# ●単断面道路については、イメージハンプの設置等により、バリアフリーの環境整備を行います

- ・同地区では、面的整備がなされていないため、市街地内では幅 員6m以下の道路で生活関連経路が構成されています。
- ・このため、車両速度を抑制して歩行者の安全性を高めるイメージハンプの設置などにより、歩行者の安全性を高める整備を進めていきます。

# ●平山小学校敷地内の通路を活用して、生活関連経路のネットワークを形成します

・道路特定事業は道路を基本としますが、平山小学校へは、敷地内に歩行者用の通路が連続的に整備されていますので、この通路を活用して生活関連経路として整備を進めていくものとします。





平山城址公園駅と北野街道を斜めに 結ぶ市道は幅員2~6mで、歩行者の 安全性を高める整備を推進

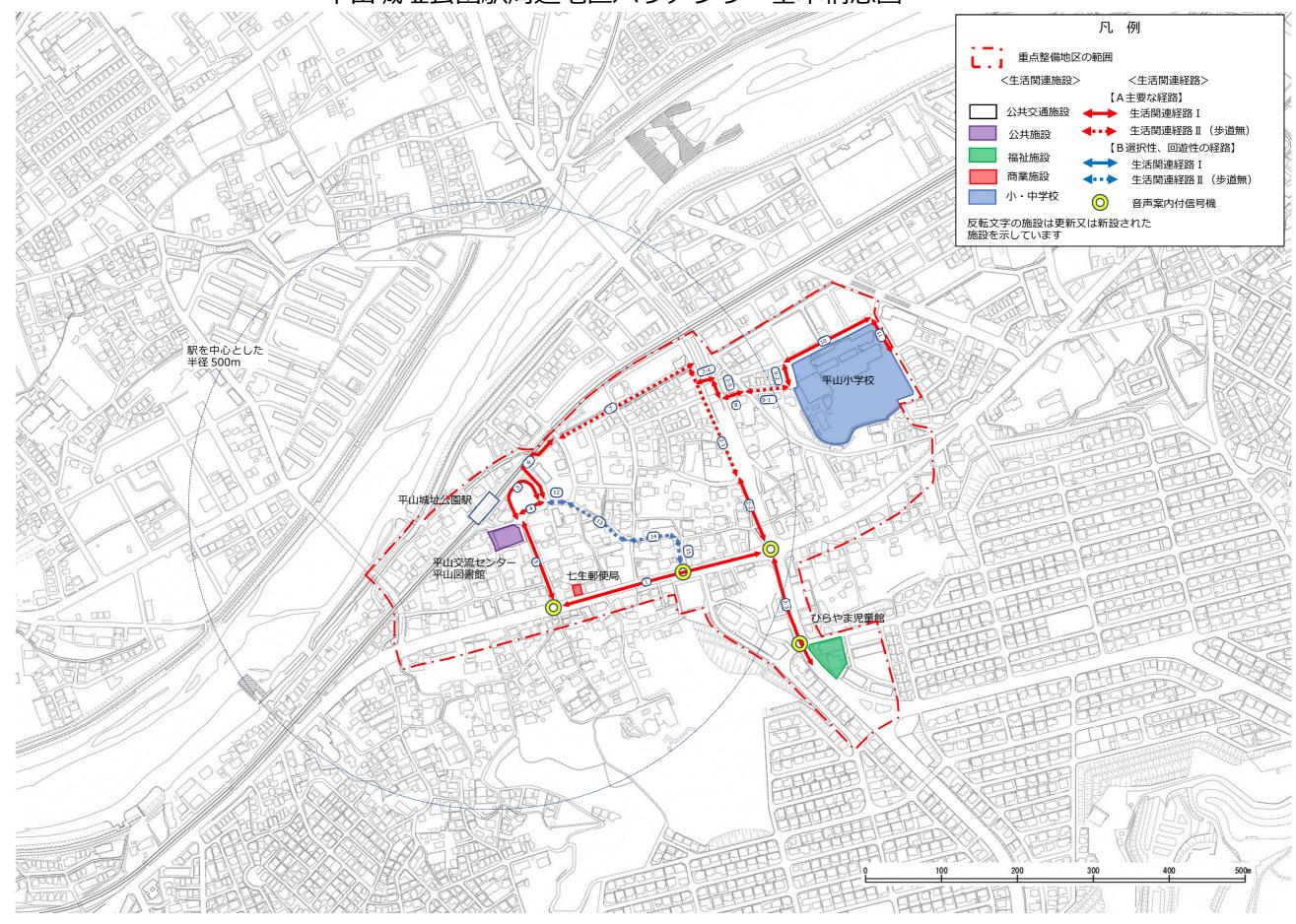


平山小学校敷地内の通路

#### ●統一した音声案内やサイン整備を実施します

- ・道路管理者・鉄道事業者・バス事業者が連携し、情報提供の基本的な考え方を統一し、音声案内や 案内サインなど統一した整備に努めます。
- ・視覚障害者誘導用ブロックについては、JIS規格のブロックを使用するとともに、音声案内付視 覚障害者誘導用ブロック等の設置を検討します。

# 平山城址公園駅周辺地区バリアフリー基本構想図



# (5) 特定事業

# ① 公共交通特定事業

# 【平山城址公園駅(京王電鉄株式会社)】

分類	事業内容	前期	後期	長期
<b>201</b>	車両とホームの隙間・段差の解消検討	•	•	•
安全対策	ホームドア設置の検討	•	•	•
案内・情報	"だれでも" や "多目的" のトイレ表示の改め(当該トイレ出入口 に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等で表示)検討	•	•	•
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の適正管理	•	•	•
教育啓発特定事業	エレベーターやバリアフリートイレ、車両優先席の適正利用 に関する啓発	<b>—</b>	継続事業	<b>—</b>
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	高齢者、障害者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための教育	★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<b>—</b>

# 【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
乗合バス	京王電鉄バス	141
NO.	西東京バス	141
対象	事業者	記載ページ
乗合ワゴン	日野市・南観光交通(丘陵地ワゴンタクシーかわせみゴー)	142
対象	事業者	記載ページ
	京王自動車	142
	新立川交通	143
タクシー	都民交通	143
	日野交通	143
	南観光交通	143

# ② 道路特定事業

四个公中人力	豆八	<b>经</b> TH.北	道路名称	幅員	延長	<b>主</b> 力事类内容	整	備予定時	期
路線名	区分	管理者		(m)	(m)	主な事業内容	前期	後期	長期
1	ΑI	東京都	都道 173 号線 (北野街道)	16. 0 (3. 5-9- 3. 5)	291	・視覚障害者用誘導ブロックの設置 ・電線類の地中化	•		
2-1	АΠ	東京都	都道 155 号線 町田・平山・八王子 線(立体交差部) 側道	25.0 (側道 5.5)	160	・路側帯のカラー舗装 ※第二次バリアフリー特定事業計画に よる事業でR3年度実施			
2-5	ΑI	東京都	都道 155 号線 町田・平山・八王 子線(立体交差部) 側道	25.0 (側道 5.5)	40	<ul><li>・視覚障害者誘導用ブロックの設置 (交差点部)</li><li>・透水性舗装の整備</li></ul>	•		
3	ΑI	京王電鉄	平山城址公園駅前広 場内歩道	3. 2~ 4. 2	103	< その他の事業> ・沿道の駐車場へ出入するバイクに対し 歩行者の安全性向上のための注意喚起	•		
4	ΑI	日野市	市道 K 7 6 号線	2.2	30	・沿道の駐輪場へ出入するバイクに 対し歩行者の安全性向上のための 注意喚起		•	
5	ΑI	日野市	市道	9.0	120	・波打ち歩道の解消		•	•
			K 6 8 号線	(2.2-6.8)		・視覚障害者用誘導ブロックの設置		•	•
						・沿道部における休憩スペースの確保			•
6	ΑI	日野市	市管理道路	2.9~ 5.5	112	・視覚障害者用誘導ブロックの設置		•	
7	АП	日野市	市道 K 8 3 号線	5.0	200	・路面標示等による歩行空間の確保			•
8	ΑI	日野市	市道 K 2 1 – 2号線	4.4~ 4.73 (歩道1.3~ 1.5)	28	・両端部における視覚障害者誘導用 ブロックの設置		•	
9–1	АΠ	日野市	市道 K 2 1 号線	5. 5 (1.5-4.0)	65	・水路と一体となった歩行空間の確保 ・個別的な段差の解消			•
12	ВП	日野市	(駅側) 市道 K 7 6 号線	6. 0	38	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメージハンプ)			•
13	ВΠ	日野市	市道 K66-2号線	2.3~ 4.3	92	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメージハンプ)			•
14	ВШ	日野市	市道 K 6 6-1 号線	1.9~ 2.3	66	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメージハンプ)			•
15	ВШ	日野市	(北野街道側) 市道 K 6 5 号線	3. 22~ 3. 45	40	・歩行者優先道路を示す路面標示(カラー舗装、イメージハンプ)			•
生活関 連経路	_	日野市	自転車放置禁止 区域内	-	-	・放置自転車対策として生活類連絡路にお ける見回りを強化	i	継続事業	ŧ
生活関 連経路	_	東京都	生活関連経路	_	<del>-</del>	・歩車道縁石やインターロッキング、視覚 障害者誘導用ブロック等の適切な維持 管理により、だれもが安全な歩行空間を 維持管理 ・はみだし看板や商品対策として生活関連 経路における見回りを強化	į	継続事業	<b>L</b>

## ③建築物特定事業

【公共施設】(実施時期 ●:該当時期)

平山小学校 (教育啓発特定事業:学校課)

八米五	<b>声</b> 类			
分類	争未约台	前期	後期	長期
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	教師自身の心のバリアフリー(特性理解)を進め、生徒へ心のバリアフリーに関する教育の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>

平山交流センター (施設管理者:地域協働課)※平山季重ふれあい館内

分類	<b>車</b>	整備時期			
刀類	事業内容	前期	後期	長期	
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育の 推進	★・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		<b>—</b>	

# ひらやま児童館 (施設管理者:子育て課)

分類	事業内容		整備時期		
刀類	争未约台	前期	後期	長期	
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め (当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等 で表示)	•			
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育の 推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>	

## 平山図書館 (施設管理者:中央図書館)(※平山季重ふれあい館内)

分類	内容		整備時期			
<b>万</b> 領	内谷	前期	後期	長期		
投動	段差※の解消(道路からの段差) ※2cm 以上のもの			•		
移動	出入口から受付の視覚障害者誘導用ブロックの設置		•			
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め (当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等 で表示)	•				
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•		
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>-</b>		

【民間施設】 (実施時期 ●:該当時期)

七生郵便局 (施設管理者:同左)

八米五	古光中穴			
分類	事業内容	前期	後期	長期
情報	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	•		
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>

# ④ 交通安全特定事業

【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
生活関連経路	東京都公安委員会(日野警察署)	144

# ⑤ 教育啓発特定事業

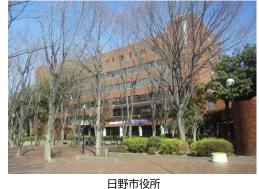
【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
市内全域	日野市	144

# 3-7 日野市役所周辺地区(52ha)

## (1) 現状

- ●日野市役所を中心として、ひの煉瓦ホール(市民会館)、新選組のふるさと歴史館、物販店舗、郵便局が立地し、市役所に隣接して日野中央公園があります
- ・行政の中心である日野市役所の周辺には、ひの煉瓦ホ ール(市民会館)、新選組のふるさと歴史館、物販店舗、 日野神明郵便局などが立地しています。
- ・市役所の前には、道路を挟んで日野中央公園があり、 市民の憩いの場になっています。





新選組のふるさと歴史館



日野中央公園

# ●市役所と日野駅及び日野バイパスを結ぶ市道は、交差点での歩道の擦り付け勾配が急になってい。

- ・地区西側の幹線市道 I-9 号線は、幅員 16mのマウント アップ構造で、歩道の有効幅員は 1.75mとなっていま す。中央自動車道の下、日野駅と結ぶ区間は縦断勾配 が7~8%で、他区間では交差点での歩道の擦り付けが 急になっています。
- ・日野バイパスの視覚障害者誘導用ブロックとの接続が望 まれます。



中央自動車道の下に設置されたベンチ



歩道の擦り付け勾配が急になっている



日野バイパスの視覚障害者誘導用 ブロックとの接続が望まれる



中央自動車道の下、日野駅と結ぶ 区間は縦断勾配が7~8%

#### ●市役所の外周道路は、歩道の切り下げ勾配が急になっています

・市役所の外周道路は全てマウントアップ構造で、 バス停留所前や市役所地下駐車場への出入口で は、歩道の切り下げ勾配が急になっています。



前述の市道と市役所を結ぶ市道(歩道有効幅員 2.6m)



市役所前(歩道有効幅員 2.6m)



市役所北側(歩道有効幅員 1.67m)



市役所東側(歩道有効幅員 1.7m)

- ●実践女子学園グラウンド前の道路は、ガードパイプで歩行空間を確保し、視覚障害者誘導用ブロックが設置されていますが、交差点部では、視覚障害者は歩車道の区別がつかないため渡りにくくなっています
- ・実践女子学園グラウンド前の市道では、路上駐車を抑制するためにガードパイプが設置され、有効幅員 1.9mの歩行空間が確保されています。
- ・雨水処理のために、実践女子学園グランド側に横断勾配が付い ているため、車いす使用者は通行しにくくなっています。
- ・また、交差点部については、歩車道の段差がないため、車い すでは渡りやすいですが、視覚障害者は歩車道の区別がつか ないため渡りにくくなっています。



実践女子学園グラウンド前の道路はガー ドパイプ+視覚障害者誘導用ブロック



歩車道の段差がないため、車いすでは渡りやすいが、視覚障害者は歩車道の区別がつかないため渡りにくい。



実践女子学園グラウンド側に横断勾配が急 になっている

#### ●新選組のふるさと歴史館前の道路は、交差点部での歩道の切り下げ勾配が急になっています

- ・歴史館前の市道D19 号線は、歩道の有効幅員は 2.3mで、マウントアップ構造のため、交差点部での歩道の切り下げ勾配が急になっており、その緩和が望まれます。
- ・歴史館前のバス停留所では、乗り場を案内する視覚障害者誘導用ブロックが整備されています。



歩道 2.3mで、接続する区画道路の部分で歩道のすり付け勾配がきつくなっている



歴史館前のバス停留所では、乗り場を案内する視覚障害者 誘導用ブロックが整備されています

#### ●日野神明郵便局前の交差点では、交差点部での歩道の切り下げ勾配が急になっています

・ひの煉瓦ホール (市民会館) 南側の日野神明郵便局前の交差点では、交差点部での歩道の切り下げ 勾配が急になっています。



交差点の横断歩道に対する全方向で勾配が急になっている

## (2) 重点整備地区の位置・範囲

重点整備地区の位置・区域は、第2章の2-4で設定した基本的な考え方に従い設定しました。なお、 第二次パリアフリー基本構想策定時には、道路等を重点整備地区界としていましたが、設定した区域 (道路)の外側に生活関連施設とすべき施設が新たに立地することも想定されることから、都市計画の 用途地域界を参考に重点整備地区界を再設定しました。

# (3) 生活関連施設、生活関連経路

#### ① 生活関連施設

生活関連施設は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき、以下の施設を設定しました。

# 【公共施設、福祉施設その他の施設】

分類	生活関連施設	備考
集会施設	ひの煉瓦ホール	市民会館
物品販売業を 営む店舗等	食品の店おおた神明店	
日の口間子	ウェルパーク日野神明店	
事務所	市役所	
文化施設	新選組のふるさと歴史館	
サービス店舗等	日野神明郵便局	
公園	日野中央公園	22, 849 m <sup>*</sup>

<sup>※</sup>分類は日野市ユニバーサルデザイン推進条例の分類に準じています

#### ② 生活関連経路

生活関連経路は第2章の2-4で示した選定の基本的考え方に基づき選定しました。二次バリアフリー基本構想策以降、施設の新規開設・出店等はなく、生活関連経路の追加はありません。

## (4) バリアフリー化の方針

- ●市役所を中心とし、隣接する重点整備地区である日野駅周辺地区や国道 20 号(日野バイパス)と 一体となったバリアフリーの環境整備を行います
- ・市役所やひの煉瓦ホール(市民会館)及び日野中央公園を中心とし、徒歩での相互移動が可能な日野駅 周辺地区や国道 20 号(日野バイパス)とネットワークするバリアフリーの環境整備を進めていきます。
- ・同地区では、大部分の生活関連経路は歩道が確保された道路で構成されており、「移動円滑化のために必要な道路の構造に関する基準」及び「道路の移動円滑化ガイドライン」に沿った歩道の改修により段差の解消、波打ち歩道の解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置等が求められます。
- ・市役所と日野駅周辺や国道 20 号を結 ぶ幹線市道 I -9 号線は、歩道の有効 幅員が 1.5~1.7mですが、交差点部 では歩道の擦り付けが急になってい ますので、その緩和が必要です。ま た、視覚障害者誘導用ブロックは国 道 20 号との連続性が求められます。





幹線市道 I-9号線では、歩道の擦り付け勾配の緩和(左)、国道 20号 との視覚障害者誘導用ブロックの接続(右)

・市役所と日野中央公園を結ぶ横断歩道は、相互を利用する人の横断機会が多くなっていますが、擦り付け部分の勾配が急であるため、幹線市道Ⅱ-48 号線上にハンプを設置して、スムース横断歩道とするなどを検討します。



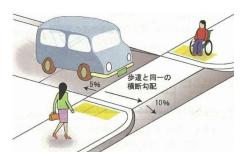


市役所と日野中央公園を結ぶ横断歩道は、擦り付け部の勾配が急になっている



車道部分を盛り上げ(ハンプ設置)、 スムース横断歩道などを検討

- ・また、生活関連経路と道路との交差部において、歩道面の 勾配を緩和する必要がある場合には、スムース横断歩道 の設置を検討していきます。
- ・歩道の有効幅員 1.5~2.0mを確保する必要がある場合に は、歩道の拡幅や、電線類の地中化、電柱の民有地への移 設等、場所に応じた多様な方策により実施します。
- ・生活関連経路上の交差点では、視覚障害者誘導システム による音響式信号機や歩行者青信号の時間延長を行う信 号機等の設置に向けて検討します。



スムース横断歩道設置の考え方 出典:「改定版 道路の移動等円滑化整備ガイド ライン」

## ●歩道上にバス停留所を案内する視覚障害者誘導用ブロックの設置を進めます

・市役所や新選組のふるさと歴史 館の前にはバス停留所があるので、 歩道上にバス停留所を案内する視 覚障害者誘導用ブロックの設置を 進めます。



市役所前ではバス停留所を案 内しているが、もう少し明確な 標示に改善したい



新選組のふるさと歴史館前のバス停留所 を案内する視覚障害者誘導用ブロック

# ●単断面道路(歩車道一体型の道路)については、イメージハンプの設置等、歩行者の安全性を高めるためのバリアフリーの環境整備を行います

・日野中央公園南側の道路では、イメージハンプの 設置などによって、より歩行の安全性を高める整 備を進めていきます。

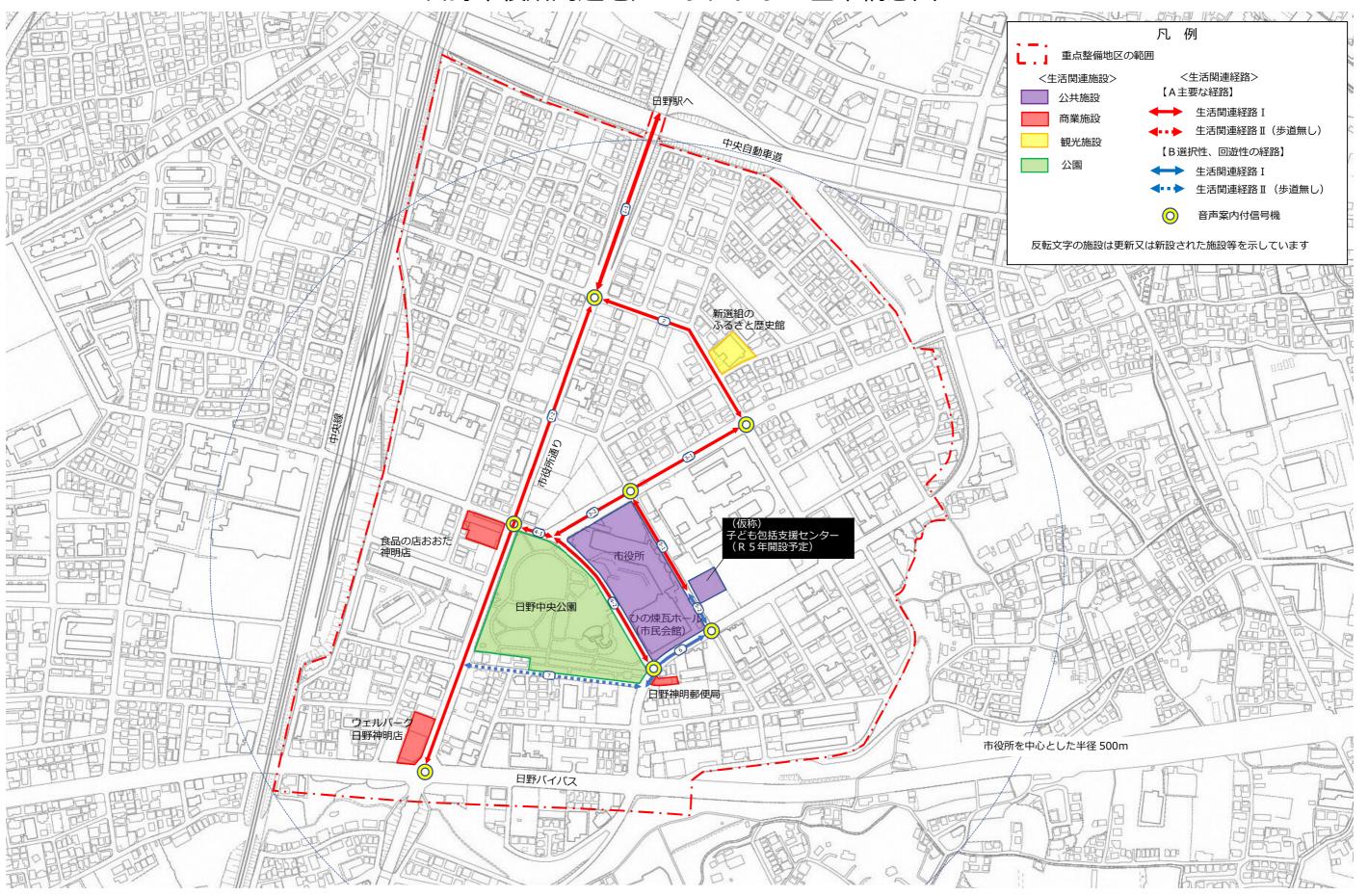


日野中央公園南側の市道(D-44 号線)

#### ●統一した音声案内やサイン整備を実施します

- ・道路管理者・バス事業者が連携し、情報提供の基本的な考え方を統一し、音声案内や案内サインなど統一した整備に努めます。
- ・視覚障害者誘導用ブロックについては、J I S規格のブロックを使用するとともに、音声案内付視 覚障害者誘導用ブロック等の設置を検討します。

# 日野市役所周辺地区バリアフリー基本構想図



# (5) 特定事業

# ① 道路特定事業

			慗	借予定時	甜
事業者道路名称	幅員 (m)	主な事業内容	前期	後期	長期
日野市 幹線市道 I - 9	16.0	・交差部での擦り付け勾配の緩和 ・視覚障害者用誘導ブロックの設置			•
日野市 幹線市道 I - 9	16. 0	・交差部での擦り付け勾配の緩和 ・視覚障害者誘導用ブロックの設置 ・日野中央公園の出入り口を示す視覚障害者誘導 用ブロックの設置			•
日野市 市道D20	2 <b>0.0</b> 片側	・歩者分離について車両用防護柵に変更			•
日野市財産管理課 市役所敷地内 歩道状空地 (市道D20)	<b>20.0</b> 片側	・拡幅等による歩行空間の充実の検討			•
日野市 幹線市道Ⅱ-48	10.6	・視覚障害者誘導用ブロックの設置			•
日野市 幹線市道Ⅱ-48	12.0	<ul><li>横断歩道部での擦り付け勾配の緩和の検討</li><li>視覚障害者用誘導ブロックの設置の検討</li><li>歩道の横断勾配の緩和の検討</li><li>市役所側の歩道拡幅の検討</li></ul>	•	•	
日野市財産管理課 市役所敷地内 歩道状空地 (市道D30)	7. 55	・波打ち歩道の解消 ・歩道拡幅	•	•	•
日野市 市道D44	6.0	・歩行者優先道路を示す路面標示			•
日野市 自転車放置禁止 区域内	_	・放置自転車対策として生活関連経路における見回り を強化	\$	継続事業	ŧ
日野市		・歩車道縁石やインターロッキング、視覚障害者誘導用ブロック等の適切な維持管理により、だれもが安全			,
東京都	_	な多行空間を維持官理 ・はみだし看板や商品対策として生活関連経路における見回りを強化	į	継続事業	
	道路名称  日本	道路名称 (m) 日野市 幹線市道 I - 9 16.0 日野市 幹線市道 I - 9 20.0 日野市 市道 D 2 0	日野市 幹線市道 I - 9 16.0 ・交差部での擦り付け勾配の緩和 - 視覚障害者用誘導ブロックの設置 ・ 交差部での擦り付け勾配の緩和 - 視覚障害者所誘導ブロックの設置 ・ 交差部での擦り付け勾配の緩和 - 視覚障害者誘導用ブロックの設置 ・ 日野市 市道 D 2 0 ・ 歩者分離について車両用防護柵に変更 ・ 拡幅等による歩行空間の充実の検討 ・	18	田野市

# 【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ
乗合バス	京王電鉄バス	141
来口八人	西東京バス	141
対象	事業者	記載ページ
乗合ワゴン	日野市・南観光交通(丘陵地ワゴンタクシーかわせみゴー)	142

対象	事業者	記載ページ
	京王自動車	142
	新立川交通	143
タクシー	都民交通	143
	日野交通	143
	南観光交通	143

## ② 都市公園特定事業

日野中央公園(施設管理者:緑と清流課)

	事業内容		実施時期		
			後期	長期	
水飲場・手洗場	水飲場・手洗場をだれもが利用できる形状へ改修	•			
利用	インクルーシブ遊具の導入	•			
	園内の要所へ案内板や標識等を設置		•		
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め(当該トイレ出 入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等で表示)		•		
その他	市役所前出入口〜屋外ステージ〜広場、西側歩道〜車椅子使 用者用便房において視覚障害者誘導用ブロックを要所に設置		•		

## ③ 建築物特定事業

# 【公共施設】(実施時期 ●:該当時期)

ひの煉瓦ホール(市民会館)(施設管理者:文化スポーツ課)

分類	<b>声</b> 类内容	整備時期			
	事業内容	前期	後期	長期	
案内・標示	"だれでも"や"多目的"のトイレ表示の改め(当該トイレ出入口に利用対象及び個別機能を表すピクトグラム等で表示)	•			
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育の 推進	★ 継続事業		<b>→</b>	

## 市役所(施設管理者:財産管理課 心のバリアフリー:障害福祉課・都市計画課)

分類	事業内容	整備時期			
		前期	後期	長期	
案内・標示	一般の個室トイレに入らずとも個別機能が容易に認識できるようピクトグラム等で表示(ベビーチェア・おむつ交換台等)	•			
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者差別解消推進条例をふまえた障害理解促進に向けた研修や特性 理解を進める心のバリアフリー研修を2課で連携実施	→ 継続事業		<b>—</b>	

# 新選組のふるさと歴史館(施設管理者:ふるさと文化財課)

△₩	内容	整備時期			
分類	内  容	前期	後期	長期	
移動	道路から入口まで視覚障害者誘導用ブロックの設置、輝度比の改善 (※建物の色調との兼ね合いに要配慮)			•	
	エレベーター設置を示す掲示と、エレベーターまでの動線を確保	•	•	•	
案内・標示	車椅子使用者用駐車場の路面表示	•			
適正管理	筆談可能な旨の掲示と筆談器または筆談ボードの維持管理	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>—</b>	

# 【民間施設】(実施時期 ●:該当時期)

日野神明郵便局 (施設管理者:同左)

八坐五	声类中容	整備時期			
分類	事業内容	前期	後期	長期	
情報	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置	•			
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための係員教育 の推進	◆ 継続事業			

# 食品の店おおた神明店(施設管理者:同左)

分類	内容		整備時期	月	
刀块	内 容	前期	後期	長期	
移動	視覚障害者誘導用ブロックの設置(道路から出入口)又は音声等に より視覚障害者を誘導する設備の設置の検討			•	
竹夕里儿	障害者等用駐車場の設置を検討			•	
利用	障害者等用トイレの設置の検討				
情報	筆談可能な旨の掲示と筆談ボード等の設置検討	•	•	•	
心のバリアフリー (教育啓発特定事業)	障害者や高齢者、妊婦、乳幼児連れ等の特性理解のための職員教育 の推進	<b>←</b>	継続事業	<b>→</b>	

# ④ 交通安全特定事業

【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	記載ページ
生活関連経路	東京都公安委員会(日野警察署)	144

# ⑤ 教育啓発特定事業

【各地区共通事業】※各地区共通の事業のため、後述にまとめて記載しています。

対象	事業者	記載ページ	
市内全域	日野市	144	